

1-7 試験研究機関及び大学における調査研究

機関名	担当課	研究テーマ
<p>附立 産業技術総合研究所</p>	<p>生産技術部 システム技術部 材料技術部 評価技術部</p>	<p>工業排水中のホルムアルデヒドの分解とその定量化の検討 ・環境負荷軽減に向けた農業用繊維加工技術の開発 ・低NOx高負荷バーナーの開発 ・廃棄物の燃焼利用による溶融処理 ・環境調和型高効率燃焼装置の開発 ・リサイクルに適用した高機能薄膜の新規製造法の着色ガラスへの応用に関する研究開発 ・ナノ制御材料の開発による高機能部品産業の育成と環境保全・浄化産業への応用 ・バイオテクノロジー活用による印刷製版フィルムからポリエステルと炭の連続分別回収システムの開発 ・低濃度NOx炭素系吸着剤による分離・濃縮及び光触媒機能による無害化 ・重金属排水を処理したイオン交換樹脂の溶媒液の再資源化 ・CO<sub>2</sub>回収用排出蒸気及び落豆の高度利用化における事前調査</p>
<p>附立 農林技術センター</p>	<p>環境部</p>	<p>農業残留物調査事業 ・農業残留物資源化調査事業 ・環境保全型我が国産基礎肥料開発調査事業 ・環境保全型大型土壌改良剤開発調査事業 ・農用地の水土保全研究事業 ・農業用水水質保全対策事業 ・市街緑地の土壌改良技術の確立 ・野生動物に係る森林被害予防法の確立並びに生態影響予測モデル確立のための基礎調査 ・林業技術体系化調査 ・地域によるスギ花粉生産の特性調査 ・樹林等森林被害モニタリング調査 ・酸性雨・酸性霧に関する研究 ・環境保全型水稲栽培技術 ・エコカルチャーシステムによる高品質特産野菜生産技術開発 ・土壌質育生有機質肥料流通・利用促進事業 ・生分解性プラスチック農業用資材の実用化研究 ・都市型底底畜産経営システム確立試験</p>
<p>府立 農学工学部</p>	<p>工学部 エネキ工字科 熱流体工学講座 環境工学講座 電子物理工学科</p>	<p>・有言排出物低減を目指した燃焼技術確立に関する研究 ・東アジア地域を対象とした陸性物質の長距離輸送解析と制御 ・静止した不安定な底層成層流体中の埃流出の挙動に関する基礎的研究 ・蛍光物質を用いた埃流出の挙動解析 ・モンテカルロ法を用いた大気拡散の研究 ・複雑地形上の埃の気流解析 ・乳濁プラズマによる有害大気汚染物質の分解、除去の研究 ・窒素酸化物(NOx, N2O)の完全除去に関する研究 ・工場内汚染物質の除去に関する研究 ・低濃度プラズマによる有害ガスの高度低減化に基づく高効率分解処理システムの研究 ・静電体時に関する基礎研究 ・大気圧グロー放電を用いた高効率CO<sub>2</sub>分解と資源回収 ・大気圧プラズマによる</p>
<p>附立 公害衛生研究所</p>	<p>公害衛生部 環境衛生課 病理課 食品衛生部 食品化学課 労働衛生部 業務指導部 公害衛生室</p>	<p>排水処理水再利用のための高度処理 ・環境微生物に関する調査研究 ・レジオネラ菌後処理法と生息条件一 ・生活系汚水の効果的処理方法に関する研究 ・環境改善効果および環境放射線の調査 ・水処理における有用微生物の探索 ・カビ菌(2-NLB及びGeosmin)分解菌の分離と応用一 ・水質の自動分析 ・着色排水の微生物による脱色処理方式の研究 ・環境変化原因に関する研究一オゾン酸化と生成変異原性一 ・燃焼・熱分解により生成するハロゲン化有機化学物質の環境分布及び動態に関する研究 ・環境中化学物質による免疫応答機能低下の成因に関する研究 ・留作関連農業に関する研究 ・食品等に含まれる残留農薬・微量有機塩素化合物に関する研究 ・食品中の残留農薬の実態とその分析方法の改良に関する研究 ・有機塩素化合物による食品及び人体汚染と慢性毒性影響に関する研究 ・家庭内殺虫剤による居住者汚染とその防止方法に関する研究 ・環境汚染中の発がん物質の検索に関する研究 ・環境有害物質の生体作用に関する免疫学的検討 ・各種生業中の残留農薬の実態調査 ・大気汚染物質の健康影響(気道アレルギー反応)に関する実験的研究 ・室内空気汚染の健康調査に関する調査研究</p>
<p>府立 公害監視センター</p>	<p>調査室</p>	<p>降下ばいじんの測定 ・酸性雨・酸性霧に関する調査研究 ・乾性沈着による硫酸カルシウムの可溶性の影響評価 ・大気中の揮発性成分に関する調査研究 ・光化学大気汚染物質等による複合影響調査(屋外観音調査) ・MBODによる大気中の富栄養化調査 ・大阪湾における底質中の研究 ・固相抽出法に関する研究 ・環境水中の揮発性有機化学物質に関する調査研究 ・温室効果気体等モニタリング調査 ・化学物質環境汚染実態調査 ・大気中未規制物質の分析方法に関する調査研究 ・浮遊粒子状物質の発生機構、組成に関する調査研究 ・有害化学物質による環境負荷の定量化とその影響の評価手法の検討 ・地下水環境基準及び土壌環境基準に係る調査手法等の基礎的研究 ・ゴルフ場周辺における農薬等の水質調査 ・未規制化学物質の分析法の確立調査 ・道路交通騒音低減の手法及び効果の検討 ・境界線法による道路交通騒音予測システムの整備 ・騒音官情と土地利用形態との相関関係等の解析 ・太陽光発電システムの普及促進 ・インターネットを用いた環境情報発信及び提供手法の検討 ・リモートセンシング技術の利用によるオープンスペースの効率的調査 ・大阪府公害化学物質測定法の開発 ・大阪府における気象観測・消費による健康・環境の試算</p>



機関名	担当課	研究テーマ
府立大学	環境計画学 (緑地環境計画工学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑地環境整備におけるワーケーション方式の課題と方向性—たため池オアシス整備事業をケーススタディとして—</li> <li>小中学校の環境教育における施設との連携のあり方について</li> <li>阪神淡路大震災を契機とした河川空間の意義や役割と今後の整備課題</li> <li>大阪市の公園空地における空地および緑地の供給性に関する研究</li> <li>ランドスケープMテータを用いた大阪府における緑地と表面温度との関係に関する研究</li> <li>道路緑化に関する山並みの生かし方に関する研究</li> <li>東路緑化における公園緑地体系に関する歴史的考察</li> <li>台湾・高雄市の公園緑地体系に関する調査</li> <li>リモートセンシングによる中央アジア乾燥・半乾燥地域の植生モニタリング</li> <li>植栽空間のデザイン要素のフラクタル性について</li> <li>アトリエ木造樹木の微気候環境と生理特性</li> <li>近自然緑化手法の評価法の開発</li> <li>高層緑化植物のストレスクリニニング</li> <li>人工地盤の緑化手法</li> <li>ダム湖周辺の緑化手法</li> <li>都市農地地区におけるオーブンスペースの集積による環境保全効果の把握・活用</li> <li>阪神・淡路大震災後の緑地環境から捉えた復興まちづくりの課題と方向性</li> <li>居住者の日常風景に対する嗜好性と地区の歴史的景観との関わりについて</li> <li>千里ニュータウンの時間経過に伴う居住者特性の変化に対応した緑地環境整備の課題</li> <li>農業・農村の環境創出に関する研究</li> <li>地域資源の利用と管理に関する研究</li> <li>発展途上国における環境問題</li> <li>農業・農村の環境評価に関する研究</li> </ul>
	(緑地環境保全学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学物質の生態影響評価法の確立</li> <li>農業汚染がもたらす土壌微生物活性への影響に関する研究</li> <li>生ゴミの微生物処理を念頭においた微生物剤の開発</li> <li>小麦製粉の分級選別により得られる小麦粉の食品への利用について</li> <li>ラン藻光合成能改善による水中窒素、リン化合物の有効利用</li> <li>微生物由来の肥料の開発と改良</li> <li>ユスリカ駆除剤の有用性</li> <li>セルロース性炭素物の有効利用</li> <li>染料の微生物による脱色</li> <li>光合成生物による大気炭酸ガスの削減</li> <li>バイオマスの高効率利用</li> <li>環境ストレス応答</li> <li>有機態窒素化合物分解能を担う新規トランスポソンの解析と利用</li> <li>ゴルフ場使用農薬の微生物分解の解析</li> <li>アンモニア酸化細菌に関する研究</li> <li>植物のCO<sub>2</sub>固定化酵素改良によるCO<sub>2</sub>固定促進反応について</li> <li>有機汚染物質の環境浄化の基礎研究</li> <li>高等植物における低酸素ストレス応答機能</li> <li>植物の土壌環境に対する適応に関する研究</li> <li>植物のMn吸収機構の分子生物学的解明と選別および欠乏Mn耐性植物の創出</li> <li>豆科植物と根粒菌の共生窒素固定の有効利用による窒素肥料の削減</li> <li>亜硝酸根吸収能を導入した植物による環境亜硝酸根汚染の除去と再利用</li> </ul>
	経済学 (経営学)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高選択的除草剤の開発に関する研究</li> </ul>
	応用生物化学 (生体分子機能学)	
	(応用生物物理化学)	
	(食品素材化学)	
	(生体情報化学)	
	資源工学	
	(応用分子生物学)	
	(微生物機能学)	
	(生物資源工学)	
	細胞機能化学 (発酵制御化学)	
	(食品代謝)	
	(土壌植物)	
	(農業学)	
	生体分子化学 (生体制御化学)	

機関名	担当課	研究テーマ
府立大学	医学部 毒理学 総合科学部 自然環境化学講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境汚染物質の発癌性及び遺伝毒性</li> <li>山形県湯沢町の有機農産物生産と動物性食品の流通の課題</li> <li>琵琶湖湖沼域の有機農産物生産と動物性食品の流通の課題</li> <li>ロンナ湖域の有機農産物生産と動物性食品の流通の課題</li> <li>自然河川における中州の役割</li> <li>小生体生態系をモデルとした河川環境のモニタリング</li> <li>平海大規模河川のエコモデル(生物多様性・ハビタットの構築)</li> <li>シヨウジョウワハエ野鳥集団におけるトランスポソンの動き回る遺伝子の調査</li> <li>里山の保全生物学</li> </ul>
	先端科学研究所 放射線物理学 研究分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>大気エアロソルの物理的・化学的挙動決定システム開発と多変量情報解析による生成由来解明法確立</li> <li>PIXE法による環境汚染物質及び生体微量元素の動態学的研究</li> <li>アソラーラン汚染共生系の改良と水処理・エネルギーとしての利用</li> <li>水産環境材料用ポリアミノ酸に関する研究</li> </ul>
	アイソトープ 利用研究分野 人工生体 研究分野 生物資源開発センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>より安全かつ効果的な香料品防滴剤の開発</li> <li>宇宙等における閉鎖空間での炭酸ガスサイクリング系の確立</li> <li>光タイオードによるユーグレナの培養による炭酸ガス削減と食糧生産</li> <li>炭酸ガスの緑化工法の開発と評価</li> <li>環境汚染の生態影響評価のための基礎研究</li> </ul>